

情報学委員会国際サイエンスデータ分科会小委員会の設置について

分科会等名：CODATA 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	情報学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>1966年にICSU(2018年よりISC)によって設立されたCODATA(Committee on Data for Science and Technology)は、国際的なデータ活動において中心的な役割を果たしてきた。初期から行われている基礎的な科学データの評価については、2019年にkgの定義にプランク定数のCODATA推奨値が用いられるようになってきている。近年は、オープンサイエンス、データポリシーの国際的な協調などグローバルな課題についてのデータ活動へと対象を拡大している。CODATA小委員会では、第24期にCODATAによる研究データに関する北京宣言の邦訳を公開した。</p> <p>研究データの公共財化、オープンアクセス・オープンデータの動きが進展する中であって、国際動向を踏まえた我が国の研究データの共有と活用の推進を図るとともに、CODATAの国際的活動への対応を行うことを小委員会の目的とする。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. CODATA/ISCへの対応とWDS等ISC関連組織との連携</li> <li>2. 国内CODATA関連研究データ活動との連携と活性化</li> <li>3. 国際的な研究データに関わる動向の調査と国内での研究データ活用の状況の検討</li> <li>4. 国内の知的基盤構築と国際的な活用の方策に関する検討と提言</li> </ol> <p>に係る審議に関すること</p>
	設置期間	令和5年11月27日～令和8年9月30日
6	備考	